

2019. 7. 19 (金)

北国新聞朝刊

開票

沢尾松島洲賀
金七小輪珠加
羽かほく山美
白能野川北幡
津内志賀志水
宝蓮志水登
中能登水登
穴能

前2限30分て
いずれも金沢市が最
も遅かった。

介護職員の処遇
改善でセミナー

県庁

県は18日、県庁で介護職員の処遇改善に関するセミナーを開き、県内の介護保険事業者ら約120人が10月に創設される特定処遇改善加算の概要や取得方法に理解を深めた。

厚生労働省老人保健課の担当者が、勤続年数10年以上の介護福祉士について、最低1人は月8万円の賃上げをするか、年収を全産業平均並みの440万円以上にする新たな処遇改善を解説した。藤野経営労務管理事務所(千葉市)の藤野和良副所長は処遇改善計画書の作成などで助言した。19日も県庁で同様のセミナーを開催する。

口腔崩壊の児童生徒
4割の学校で確認
県保険医協会
具保険医協会の平田米里

副会長は18日、県庁で会見し、県内児童生徒の歯科口腔に関する調査結果を発表した。学校の歯科検診で虫歯が見つかったも歯科医を受診せず、そしゃくが困難な「口腔崩壊」の児童生徒が、回答のあった学校の約4割で確認されたとした。昨年9〜10月に小中高校や特別支援学校など364校に調査用紙を送り、200校から回答を得た。このうち84校が口腔崩壊の児童生徒を確認したと答えた。

知事・市町長の日程 (19日)

谷本知事 13・30 駐日インド大使表敬(庁内)
山野金沢市長 行財政用務で広島市
山田白山市長 8・40 白山白川郷ホワイトロード安全祈願・開通式(ホワイトロード無料区間ゲート前)
和田小松市長 所用で市内
宮元加賀市長 所用で市内
粟野々市市長 12・00 地場産物生産者との給食交流(御園小)、19・30 県民体育大会夏季大会市選手団結団式(市民体育館)
不嶋七尾市長 庁内執務
井出能美市長 13・30 夏の交通安全県民運動一日能美署長表敬訪問(庁内)

回答校からは「虫歯が多い子と全くない子で二極化している」「保護者の意識の差が大きい」などの意見が寄せられた。

大川義弘、小島登の両副会長らも同席した。

◆きょうから工芸サーカス
県伝統産業工芸館は19日、子ども向けの体験型企画展「工芸サーカス」を始める。伝統工芸士らが動物をモチーフにした工芸品作りを教えるほか、サーカスをイメージした九谷焼などの作品を展示する。8月26日まで。

油野かほく市長 19・30 県下一斉赤ランプ作戦(消防本部)
梶輪島市長 10・30 巡視艇はまゆき寄港(マリンタウン)
山辺羽咋市長 13・30 石川労働局との雇用対策協定締結式(庁内)
泉谷珠洲市長 17・00 海上自衛隊水中処分母船入港歓迎式(飯田港)
矢田津幡町長 庁内執務
川口内灘町長 13・30 県消防操法大会出場報告会(庁内)
小泉志賀町長 10・00 町土地改良区担当理事会(庁内)
杉本中能登町長 9・40 7月臨時補正予算算出長裁定(鳥屋庁舎)
持本能登町長 16・30 小学生全国大会出場選手激励会(庁内)
寶達宝達志水町長 庁内執務
石川穴水町長 庁内執務
前川北町長 13・30 全国大会出場激励(庁内)、14・30 夏の交通安全県民運動一日能美署長表敬訪問(同)